

JAL、国際線「eチケット」利用でブリティッシュ・エアウェイズと提携！

～アメリカン航空に続き、6月13日よりブリティッシュ・エアウェイズ便でも「eチケット」が利用可能に！～

2005年6月7日

第 05023 号

JALは、国際線「eチケット」*を6月13日より、ブリティッシュ・エアウェイズ(BA)便への乗り継ぎ、およびBA運航JALコードシェア便でもご利用いただけるように致します。JALが東京(成田)から毎日2便、大阪(関西)から毎日就航するロンドン・ヒースロー空港は、日本＝欧州間の主要玄関口のひとつであると同時にBAの拠点空港でもあり、ここからの多数のBA/JAL乗り継ぎ便に「eチケット」を利用可能とすることで、これまで以上に安心・便利でスピーディーなご旅行を提供いたします。

JALは「eチケット」を2000年5月に日本の航空会社としては初めて導入し、その利用範囲を拡大してきました。2005年3月1日よりアメリカン航空との「eチケット」提携を開始し、アメリカン航空便への乗り継ぎおよびJALとアメリカン航空の北米域内でのコードシェア便でも利用可能となっており、今回のBAとの提携により欧州でもご利用可能な便がさらに拡大いたします。また、今後、他の航空会社とも積極的に「eチケット」提携を拡大していく予定です。国際航空運送協会(IATA)では2007年内の完全「eチケット」化を目指しております。

また、JALでは2005年7月1日から9月30日までの間、「eチケット・ファーストフライトボーナスマイルキャンペーン」を実施します。JALマイレージバンク日本地区会員の方が期間中に日本発着のJAL、JAA、JALウェイズの国際線をeチケットで最初にご搭乗いただく際、500マイルのボーナスマイルをプレゼントいたします。

“Dream Skyward.” 空に限りない夢とよろこびを。

JALは今後とも先端のIT技術を利用したサービスを積極的に導入し、皆様のご旅行をさらに便利なものとするよう努めてまいります。

*「eチケット」とは、従来、紙の航空券に記載されていたご出発日、便名などの情報をJALのコンピューターシステムに記録することにより、空港のチェックインカウンターで航空券を提示することなく搭乗券を受け取ることのできる、電子的な航空券です。航空券自体を紛失する心配がなく、紙の航空券を事前にお受け取りいただく必要はありません。また電子メール(PDF形式)やFAXなどでお客様に送られる「eチケットお客様控」を空港にお持ちいただくことにより、紙の航空券を持ち歩く必要もありません。全ての運賃でご利用いただくことができ、JALホームページではご搭乗便出発前日14:00までのご予約・ご購入が可能ですので、緊急のご旅行にもお応えできます。「eチケット」購入は、お客様がご指定される旅行会社(IATA代理店)でも可能です。

以上